

14議員が 市政をただす

一般質問は、議員が本市の一般事務に関する質問を行ったり、政策提言を行うことなどを言います。議論の様子は録画中継でもご覧になれます。

① ICTを活用した利便性のさらなる向上を目指せ 齋藤 徹 P 6

- ①災害に対する備えについて
- ②市民の医療の確保について
- ③道の駅構想の実現について

石森 晃寿 P 7

- ①復興庁の設置期限延長を問う
- ②台風第19号の対応を問う
- ③東京2020オリンピック聖火到着式を問う

五ノ井 惣一郎 P 7

- ①台風第19号の被災を教訓に防災・減災対策を急げ
- ②大川小最高裁判決による教育現場の防災対策を整備せよ
- ③小学校、中学校における愛着障害の実態を把握し対処せよ

土井 光正 P 8

- ①災害対応について問う
- ②命の橋について再度問う

小野 幸男 P 8

- ①防災教育について（大川小の教訓を活かして）
- ②自衛官募集事務について

櫻井 政文 P 9

- ①矢本海浜緑地パークゴルフ場の指定管理と防災態勢のあり方について
- ②ソフトバンク地方創生インターンシップの継続を提案する
- ③防衛関連予算の効果的運用について

上田 勉 P 9

- ①聖火到着日をメモリアルな日に
- ②友好都市から経済互換都市へ

小野 恵章 P10

- ①原子力災害広域避難計画について
- ②市営墓地の整備について

長谷川 博 P10

- ①将来を見据えた政策の検討を

滝 健一 P11

- ①避難所の不備を見直せ
- ②今後の給食の在り方について

阿部 とし丞 P11

- ①コミュニティ・スクール事業について
- ②道路側溝の管理について

熱海 重徳 P12

- ①選挙行政について
- ②粗大ごみのリユース化について

手代木 せつ子 P12

- ①公共施設等総合管理計画の現在進行形は

佐藤 富夫 P13

議会中継はこちらから

東松島市議会映像

検索

問 ICTを活用し、利便性の向上を
答 国・県と連携し、向上を目指す



齋藤 徹 議員

市長へ質問
マイナンバーカードの利便性向上のため、市独自の施策の考えは、独自の施策の考えは、マイナンバーカードの普及へ向けた様々な施策の結果、本市では、4月1日時点の5,300件から11月1日時点で、5,569件となり、県内14市中4番目に高い交付率であり、順調に推移している。

市独自の施策としては、令和2年度からコンビニ交付システムを導入し、住民票や印鑑登録証明書等をコンビニでの発行を開始する。

令和3年3月から健康保険証として使用できるよう、国で方策を進めている事から、本市として



▲ ICT を活用し、更なる市民サービス向上を

市報での周知や更新時のカード申請の啓発を促すチラシ、パンフレット等でのPR準備を進めている。

消費活性化策（マイナポイント）の詳細が令和2年度に確定する。本市内の企業も事業に参入頂きながら、活用しやすい環境と利便性の向上が望めるものと考えている。

引き続き国・県と連携

し、マイナンバーカードの普及と利便性の向上に取り組む。

問 窓口での市民サービス向上のためのICTの活用に対する考えは。

答 窓口におけるICTの利活用については、タッチパネルで各種証明書を受け取れる自動交付機等が考えられるが、本市の規模から、導入の予定は無い。